

令和5年度 府中市立南町小学校授業改善推進プラン（各学年の取組）

第1学年における各教科で取り組む授業改善の具体的な取組

教科	教科の特質を踏まえた課題	課題解決のための授業改善策	達成の状況	
			2学期末	年度末
国語	<ul style="list-style-type: none"> ・文字は読めるが、言葉として読むことに課題がある。 ・語彙力に課題があり、内容理解が難しいことが多い。 ・平仮名を一文字一文字書くことができるが、単語を書く時に、拗促音の場所の間違いが見られる。また、かなかなを書くことが身に付きづらい。 ・自分の気持ちや考えを詳しく話したり書いたりすることがなかなかできない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業中や家庭学習で音読の時間を必ず取り入れる。 ・様々な語彙を動作化し考えさせたり、繰り返し音読することで話の流れを捉えさせたりするようにする。週1回は朝読書や図書の時間の読み聞かせなど本に親しませる。 ・単語やかたかなを書く練習を授業内や学力向上タイム、家庭学習で取り入れる。 ・自分の気持ちや体験したことなどを、友達と伝え合ったり、順序立てて書いたりする活動を授業内で増やす。 	B	B
算数	<ul style="list-style-type: none"> ・繰り上がり、繰り下がりのない一桁同士の足し算の答えを出すことに時間がかかる。 ・問題文からキーワードを見付け、足し算か引き算かを判断すること。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学力向上タイムや家庭学習で計算カードに取り組む時間を設ける。 ・文章問題の際は、キーワードになる言葉に印を付ける活動やイメージを図に表す活動を繰り返し行う。 	B	B
生活	<ul style="list-style-type: none"> ・今まで生活経験に差があり、積極的に活動に取り組むこと。 ・見たこと、聞いたことなどを自分の言葉で表現すること。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校や地域の自然環境を活かし、体験できる場を設定していく。児童の興味関心、思いや願いを引き出し、学習活動を展開していく。 ・活動後に振り返りカードを発表することで友達の考えを知り、自分の思いを表現できる場を増やしていく。 	B	B
音楽	<ul style="list-style-type: none"> ・曲を聞いた時のイメージを表現すること。 ・鍵盤ハーモニカの正しい指使いができない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・強い、弱い、速い、遅いなどの違いを、生き物の様子や体の動きで具体的に例示することによって、表現できるようにする。 ・基本の指の置き場所などを意識して、繰り返し練習に取り組む。 	B	B
図画工作	<ul style="list-style-type: none"> ・糊の適量を考えて活動したり、曲線を正しいハサミの使い方ですくったりすることに課題が見られる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「豆粒くらいの糊の量」「ハサミの根本を使って切る」「紙を回して切る。」など具体的な言葉かけをする。 	B	B
体育	<ul style="list-style-type: none"> ・多くの児童が積極的に取り組むが、初めて経験することに対して、できないと諦めてしまう姿が見られる。 ・自分の動きに懸命になってしまい、友達の動きの良さを発見することができていない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・スモールステップの目標を立て、苦手な児童でも「できた」という達成感を味わうことができるようにする。 ・校内研究での学びを取り入れ、児童の中から手本となる動きを取り上げ、互いに称賛する機会を多く設けていく。 	B	B

※達成の状況は、A：十分達成できている、B：概ね達成できている、C：あまり達成できていない、D：達成できていないで、2学期末、年度末に評価する。